

[授業分野の項目に関する説明]

区分（総合科目Ⅱのみ）

- ・学際的科目 広い視野からものの見方や考え方を身につけ、学際的な観点に立った学問の重要性などを学ぶことを目的に、学問的・社会的に興味深い重要なテーマについて学際的な講義を行うことを主眼として設定されている科目。
- ・異分野入門的科目 異分野（例えば文系の学生にとっての理系分野）に関する必要な基礎知識を身につけることを目的に、特に他学群・他学類の学生を対象に、専門をわかり易く講義することを主眼として設定されている科目。

授業形態・学習方法（総合科目共通）

- ・講義 履修者へ効果的・効率的な情報伝達を行うための標準的な授業形態。主として視覚及び聴覚による。
- ・演習 比較的規模の小さいクラスにおけるゼミナール形式あるいは問題解決型の授業。
- ・討論 受講生同士、受講生と教員間で議論をする授業。演習の一部としても行われる。
- ・発表 受講生が聴衆の前で発表し、質疑討論を行う授業
- ・実習 外国人留学生及び帰国生徒を対象に学外実習を行う授業
- ・その他 上記以外の方法。制作やフィールドワーク等を含む。